



ゆずりがはもり

津島中のあゆみ

<校訓> 友愛・清廉・飛躍

文責：第17代校長 近藤 浩一

お待たせしました。久しぶりの号外となりました。今回からは、津島中学校の伝統の一つである「部活動」を紹介したいと思います。

ある教育研究大会への出席のため北海道に行ったとき、隣り合わせた北海道の先生から「あの科学教育で有名な津島中学校ですか。」と聞かれ、北海道で「津島中学校」という言葉を聞いた私なりの感動を今もはっきりと記憶しております。

第2代校長の岩城忠先生が30周年記念誌に書かれた「追想」の一節です。本校の部活動といえば運動部が目立っていますが、今から50年ほど前の創立当初は、科学部（クラブ）の活躍が全国に名をはせていたのです。今回は科学部（クラブ）の歩みを紹介します。

科学部（クラブ）

昭和43年、本校の名目統合とともに、五つの校舎の理科の先生方は、理科部会を組織し、各校舎輪番で研究授業をやり、「自然を探求する理科教育」というテーマのもと、共通理解しながら理科教育に取り組んでおられたそうです。また、「科学部」の必要性も自覚され、岩松・清満・南部の各中学校では科学部が活動しており、そのまま統合した「津島中学校」に引き継がれました。そのため、統合2年目の昭和44年には、県教育センターから、優秀賞2点、努力賞1点の評価を受けました。

さらに、理科部会の先生方のたゆまぬ努力に、初代山本栄作校長先生の理科教育を大切にする経営方針や的確な助言が加わり、科学研究の分野でも大きな成果を上げました。国内最高峰の「日本学生科学賞」に10年間で7点応募し、5点入賞、2点入選するなど、約50年前の昭和50年当時では、日本のトップレベルにあるといっても過言ではない成績を上げました。



【昭和50年度 アオサの研究をしている生徒】

科学部（クラブ）の研究業績

年度	賞種	研究テーマ	主催
昭和44	優秀賞	触媒と酵素についての研究	県教育センター
		酵母菌の研究	
	努力賞	蒸散の研究	
45	県知事賞	デンプン分解・合成酵素の研究	県教育センター
	四国理科教育研究会賞		四国理科教育研究会
	努力賞	ナメクジの研究	県教育センター
	文部大臣賞、中華民国賞 アメリカ海洋研究賞	潮汐の研究	日本学生科学教育振興会
	奨励賞	検潮儀の発明工夫	全日本発明工夫協会

4 5	優秀賞	本校理科教育の実践	ソニー財団法人
4 6	優秀賞	生物呼吸の定量的研究	県教育センター
4 7	全日本科学教育会長賞	雷についての実験と研究	日本学生科学教育振興会
	県議会議長賞		
	優秀賞	気孔の研究	県教育センター
	努力賞	ボルタ電池の研究	
		釘の化学変化と重量	
		釘のさびの研究	
電池の研究			
学校賞	全校生徒の科学研究		
4 8	科学技術長官賞、県知事賞	ジャガイモの研究	日本学生科学教育振興会
	努力賞	マツバボタンの研究	県教育センター
		氷を熱した時に出る音の研究	
		ベンケイガニの研究	
	2等賞、松山市長賞	雷の研究のための室内実験と観測	日本学生科学教育振興会
県教育長賞、全国佳作	太陽の光エネルギーの自己装置の発明	全日本発明工夫協会	
4 9	努力賞	雲の変わり方と温度・風向きについての研究	県教育センター
5 0	学校賞1位、県知事賞	岩松川河口を中心とした生物と環境	日本学生科学教育振興会
	努力賞	カブトムシの研究	県教育センター
		植物の吸水速度の研究	
	優秀賞	太陽炉の製作	
毎日新聞支局長賞	植物の自記伸長計の工夫製作	全日本発明工夫協会	
5 1	県教育委員会賞	太陽黒点の観察	県教育センター
	努力賞	アリの研究	
		アコヤ貝の生育をじゃまするものは何か	
		蝶のリン紛の観察	
		植物の屈地性の観察	
全国入選、1等	気孔の観察	日本顕微鏡観察研究会	
5 2	文部大臣賞	アブラナの研究	日本学生科学教育振興会
	県知事賞、努力賞	草木染めの研究	県教育委員会
5 3	1等賞、県知事賞	ダイズの研究	日本学生科学教育振興会
	県高校教研会長賞 努力賞	シャボン玉の研究 水性ペンや花びらはどんな色素なのか	県教育委員会
5 4	優秀賞	太陽炉の製作とその利用の研究	日本学生科学教育振興会
6 3	県知事賞	岩松川河口のカニの研究	日本学生科学教育振興会
平成4	県知事賞	植物色素の研究	日本学生科学教育振興会

すばらしい研究実績を上げてきた科学部(クラブ)ですが、平成17年を最後に名前が消えてしまいました。いつの日か、熱意をもって科学研究に取り組む生徒が現れてほしいと思っています。



[\(過去の号外は、津島中学校ホームページ【What is 津島中学校】\)](#)

➡ [【学校通信「ゆずりがはもり」から御覧ください】](#)